

2015年11月20日

ネクストエナジー、中古リユース事業を新たなビジネスチャンスに
中古パネルで自社太陽光発電所を建設
2018年までに国内に累計5MW設置を目標

太陽光発電所の延命化と、よりよい発電単価を目指す

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社

自然エネルギー関連の事業を展開するネクストエナジー・アンド・リソース株式会社（本社：長野県駒ヶ根市、代表取締役：伊藤 敦、以下「当社」）は、中古パネルだけを使用した自社太陽光発電所を建設し、2018年までに国内に累計5MW設置を目標とすることを発表しました。

2012年7月の「再生可能エネルギー固定価格買取制度」を皮切りに、太陽光発電市場は急激に成長を続けています。3年が経過した現在は買い取り価格の引き下げに伴い、今後は導入コストを抑えることができる中古パネルの需要が増えていくことが見込まれております。当社は2005年より、中古パネルリユース事業を国内で先駆けて行い、数万枚を超える中古パネルの検査・評価実績を保有することを強みとして、今回、中古パネルの実証試験も兼ね備えた自社太陽光発電所を建設します。

この中古パネル発電所の建設により、現段階では確立されていない顧客や金融・保険会社に対する中古パネルの信頼性（耐用年数・発電実績等）の実証、更に当社自身のO&Mサービスおよび評価・検査等の技術の蓄積が可能となります。またリユースの活用が広まることにより、太陽光発電所の延命化が行われ、その結果として発電単価も下がり、社会インフラの重要な役目を担うこととなります。

今年2015年6月には、当社敷地内（長野県駒ヶ根市）に50kWの発電所が完成しました。同発電所には施工不良や自然災害の影響で使用を断念したパネルが2種類設置されています。また年内には同市内に300kWの発電所の建設開始を予定しています。前年度の中古パネル買い取り枚数は5,000枚を超え、今年度も引き続き積極的な買い取りを継続しており、同時に、中古パネルの有効な活用方法についても検討しております。

この取り組みは、中古パネルでも安心してご使用いただけるようになるための技術的な裏付けとなるものです。ネクストエナジー・アンド・リソースでは、保証体制を含めた品質の向上へ一層励み、発電事業者の皆様が安心してご使用いただける製品を引き続き提供してまいります。

以上

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社について

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社は、「自然エネルギーの普及を普及させ、永続できる社会の構築に貢献する」という志を胸に、自然エネルギーというフィールドで新しいスキームを生み出してきました。リユース事業をはじめ、オフグリッド（独立蓄電型）事業、レンタル事業、グリーン電力証書事業、グリーン電力供給サービス事業、メンテナンスサービス事業。これからも新しいエネルギー利用の選択肢を提案し、社会が自然エネルギーシフトに向けて前進するよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

本社所在地：長野県駒ヶ根市赤穂 11465-6
東京支店：東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 14 階
大阪営業所：大阪府大阪市淀川区西中島 3-10-13 物産ビル 6 階

ウェブサイト

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社：<http://www.nextenergy.jp/>

一般の方からのお問い合わせ先

インフォメーションセンター

TEL：0120-338647 ※営業時間 10:00～17:00(土・日・祝日除く)

メール：ホームページの下記「お問い合わせページ」より送信ください。
(<https://www.nextenergy.jp/contact/>)

*記載されている会社名、商品名は、各社の商標および登録商標です。